愛媛県庁本館外壁調査業務

調査結果報告書

令和 4 年 12 月

受託者:

協力会社 :

1. 業務概要

1.1 業務目的

本調査は、愛媛県庁本館において 12 条点検のうち、「外壁仕上げ材等」の調査項目に係る「タイル仕上げ等の外壁」について全面打診等を行い、劣化および損傷の状況を確認することを目的としている。

1.2 対象建物

• 建物名称 : 愛媛県庁本館

・所在地 : 愛媛県松山市一番町 4 丁目 4-2

建築年 : 昭和4年

・構造 : 鉄筋コンクリート造・規模 : 地上4階 + 塔屋・主な外装仕上げ材 : 人造石洗い出し仕上げ

1.3 調査期間

令和 4 年 12 月

1.4 調査会社

受託者 : 協力会社 :

1.5 調査項目と内容

本調査で実施した調査項目と方法を下記に示す。

調査項目と方法

調査項目	調査方法	調査範囲
目視・打診調査	ロープアクセス法により、外壁面のひび	目視:外壁全面
	割れ、欠損、爆裂等の変状を目視により	打診:手の届く範囲
	確認するとともに、浮き状況は打診によ	(ロープアクセス法含む)
	り確認した。	
赤外線調査	赤外線カメラを使用して、外壁面の浮き	外壁面で撮影可能な範囲
	等の劣化状況を確認した。	

2. 調査方法

2.1 目視·打診調査

目視および打診により、外壁面に生じたひび割れ・浮き等の劣化状況を確認した。

(1) 目視調査

目視により外壁面に発生したひび割れ、欠損、爆裂等の変状を調査し、図面上に記載した。 劣化が顕著な場合や特徴的なものについては写真撮影を行った。

- ・クラックスケールにてひび割れ幅を確認し、0.2 mm 未満・0.2 mm 以上 $\sim 1.0 \text{mm}$ 未満・1.0 mm 以上と区分して、図面上に記載した。
- ・コンベックスを用いてひび割れ長さを測定し、図面上に記載した。
- ・欠損、爆裂箇所の範囲を測定し、図面上に記載した。

(2) 打診調査

- ・外壁面は、打診ハンマーにて打診調査を行い、打診異常箇所を図面上に記載した。
- ・赤外線カメラを使用して、外壁面の浮き等劣化状況を確認した。(一部ドローンを使用)

(3) 高所作業

ロープアクセス法により、外壁面の目視・打診調査を行った。

(4) 敷地状況調査

調査範囲に認められる浮き等が生じている箇所の直下の敷地の状況(構内通路、花壇、植 え込み、建物の出入り口等)の確認を目視にて行った。

緊急度の判定方法及びその結果の取扱い

緊	劣化・損傷等の状況 報告方法等		方法等		
急	少ル・世海笙の印度	少小・担佐笙の郊八	要是正	劣化等の	推奨対応
度	劣化・損傷等の程度	劣化・損傷等の部分	報告	現状報告	
	①外壁タイル等が	・2FL(2 階のフロ			速やかに、必要な
	剥落している。	アレベル)より高			修繕等を実施す
A	②著しい白華、ひ	層部(B のうち、落			るべき。
Λ	び割れ、浮き等が	下により歩行者等	O		
	ある。	に危害を加えるお			
		それのある部分)			
	同上	・2FL(2 階のフロ			速やかに、必要な
В		アレベル)より低	-	0	修繕等を実施す
В		層部			るべき。
		・塔屋			
	③広範囲に浮きが				定期的な点検等
	認められる。				により注視し、緊
С	④ひび割れを伴う		_	\bigcirc	急度が高くなる
	浮きがある。		-		前に、計画的な修
					繕等を実施する
					のが望ましい。
	上記①~④に該当				定期的な点検に
	しないひび割れ、				よる経過観察を
D	浮き等がある。		-	\circ	踏まえ、計画的な
					修繕等を実施す
					るのが望ましい。

愛媛県庁本館外壁調査業務

I. 外壁調查報告書

定期点検報告書

(第一面)

建築基準法第12条第1項の規定による定期調査の結果を報告します。この報告書に記載の事項は、 事実に相違ありません。

愛媛県知事 中村 時広

様

令和 5 年 1 月 30 日

		報告者氏名
		調査者氏名
	1. 所有者】 【イ. 氏名のフリガナ】エヒメケンチジナカムラ トキヒロ 【ロ. 氏 名】 愛媛県知事 中村 時広 【ハ. 郵便番号】 〒790-8570 【ニ. 住 所】 愛媛県松山市一番町4丁目4-2 【ホ. 電話番号】 089-912-2950	
	2. 管理者】 【イ. 氏名のフリガナ】エヒメナンチジナカムラトキヒロ 【ロ. 氏 名】 愛媛県知事中村時広 【ハ. 郵便番号】 〒790-8570 【ニ. 住 所】 愛媛県松山市一番町4丁目4-: 【ホ. 電話番号】 089-912-2950	
	3.調査者】 (代表となる調査者) 【イ.資格】 (1級)建築士	(国土交通大臣)登録第 号
	特定建築物調査員 【ロ.氏名のフリガナ】 【ハ.氏 名】 【ニ.勤務先】	第
	(1級)建築士事務所 【ホ.郵便番号】 【ヘ 所 在 地】 【ト 電話番号】 (その他の調査者) 【イ.資 格】	(愛媛県)知事登録第 号
	()建築士 特定建築物調査員 【ロ.氏名のフリガナ】 【ハ.氏 名】	()登録第 <u></u> 号 第 <u></u> 号
	()建築士事務所 【ホ.郵便番号】 【ヘ 所 在 地】 【ト 電話番号】	9 分別事登録第 号
	4. 報告対象建築物】 【イ. 所 在 地】 <mark>愛媛県松山市一番町4丁</mark> 【ロ. 名称のフリガナ】 エヒメナンチョウ ホンカン 【ハ. 名 称】 <mark>愛媛県庁 本館</mark> 【ニ. 用 途】 役所	丁目4-2
[;	5. 調査による指摘の概要】 【イ. 指摘の内容】 ✓要是正の指摘 【ロ. 指摘の概要】 モルタル浮補修、シール 【ハ. 改善予定の有無】 有 (令和 【ニ. その他特記事項】	順あり (□既存不適格) □指摘なし 上打替
第	受付欄 ※特記欄 年月日 号 員氏名	※整理番号欄

建	築物及びその敷地に関する事項	
[1.敷地の位置】 【イ.防火地域等】	
	【口.用途 地域】	
[2. 建築物及びその敷地の概要】 【イ. 構 造】 ☑鉄筋コンクリート造 □鉄骨鉄筋コンクリート造 □ ま)
	【ロ.階数】 地上 4 階 地下 一階 【ハ.敷地面積】 m² 【二.建築面積】 2030.21 m² 【ホ.延べ面積】 8414.27 m²	
1	3. 階別用途別床面積】	
	(合計) (8414.27 m²)	
[4. 関連図書の整備状況】 【イ. 確認に要した図書】 □有 (□各階平面図あり) □	
	【ロ.確認済証】	号)
	【ニ. 検査済証】	号)
	【へ.前回の調査に関する書類の写し】 □有 □無 □対象外	

【 5 . 備 考】

調査等の概要
【1.調査及び検査の状況】 【イ.今回の調査】
【2.調査の状況】
 (建築物の外部) 【イ.指摘の内容】 【 回.指摘の概要】 【 ロ.指摘の概要】 【 こ.指摘の概要】 【 こ.指摘なし
【3. 建築物等に係る不具合等の状況】 【イ. 不具合等 】 □有 □無 【ロ. 不具合等の記録】 □有 □無 【ハ. 改善の状況 】□実施済 □改善予定(令和 年 月に改善予定)□予定なし
【 4 借 老】

【 4 . 備 考】

不具合等を 把握した 年月	不具合等の概要	考えられる原因	改善(予定) 年月	改善措置の概要等

【調査・考察】

- ・本館 外壁部(東面、西面、南面、北面)に、打音によるモルタル(洗い出し)浮部分を多数確認した
- ・北面においては、モルタル(洗い出し)浮部に亀甲クラックも多数発生を確認した。

 認した
- ・屋階ドーム周りにおいてもモルタル (洗い出し) 浮きを確認した
- ・ドーム東面においては幅 10m/mを越える亀裂を確認した
- ・屋階 笠木(モルタル洗い出し)部においても多数の浮き部分を確認すると 共に欠損部、破損部も見受けられる。伸縮目地シール部分においては全体的 に劣化し欠損部も確認した
- ・1階石貼部においては、構造的問題は無いと思われるが開口部取合に石の割れ、欠け及びシール劣化が多数見受けられた

上記事項をふまえると、平成5年ピンネット工法(タケモルピンネット工法 …メーカー保証期間10年)にて全面改修済の履歴はあるものの、改修後30年経過している事を考慮し早急の改修が必要と思われます。

ピンネット工法補修済事例に対する改修案の検討も必要と思われます。

愛媛県庁本館外壁調査業務

II. 調査結果報告書



直前	₹-	-テ	1	ン	グ



調査状況2

塔屋

アンカーセット状況

######################################	



調査状況3

アンカーセット状況



調査状況4	
-------	--



南面	





調査状況7	

東面	



東面



	東面	



調査状況	0
------	---

北面



11 X
北面



 	 北		



ドーム廻	IJ



ドーム廻り	

		•
ì		
	ドーム廻り	
		••
		••



愛媛県庁 本館 方面別 集計表

page.1

仕上げ		人造石洗出し仕上げ							
劣化種別			ひび割れ			浮	き	鉄筋爆裂	欠損
程度分類	Α	В	С	D	Е	ſ	=	G	Н
住反刀块	Cr幅0.2mm	Cr幅0.2~	Cr幅1.0mm	漏水	補修跡	1.0㎡未満 1.0㎡以上			
	未満	1.0㎜未満	以上	//FI) / /	ाता एंग का	1.0111/八川	1.0111次上		
劣化図			(m)			(r	n¹)	(m²)	(m^2)
東立面図		2				81.81	80.42		
西立面図		25				57.4	65.13		
南立面図		22				130.04	234.76		0.52
北立面図	21.4	78		1.4		286.37	329.45	0.36	0.15
ドーム東西南北面		19.3	4.7			24.13	104.7		
塔屋A						8.31	11.88		
塔屋B						7.19	16.5		
PH手摺笠木		47				9.55	18.6		0.38
計	21.4	193.3	4.7	1.4		604.8	861.44	0.36	1.05

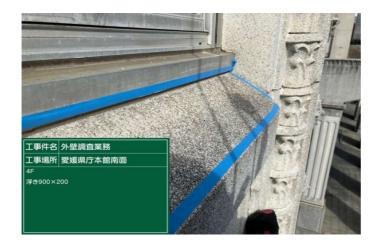
緊急・危険度	ひび割れ			浮	き	鉄筋爆裂	欠損	
А			4.7		8.05	20.1		0.38
В	21.4							
С								
	\uparrow		1		1	↑		↑
	亀甲		ト・一ム南面		屋上笠木	屋上笠木		屋上笠木

【緊急度別 合計箇所数】

緊急度	А	В	С	D
箇所数	35箇所	4箇所	2199箇所	

愛媛県庁 本館 外壁調査業務 外壁調査写真報告書

工期:令和4年10月5日~12月12日



南面 4F窓天端 浮き



写真 NO. 南①

南面 4F窓天端 浮き



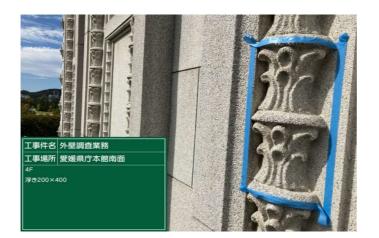
写真 NO. 南②

南面 2F中央 欠損



写真 NO. 南②

南面 2F中央 欠損



南面 4Fモール 浮き



写真 NO. 南③

南面 4Fモール 浮き



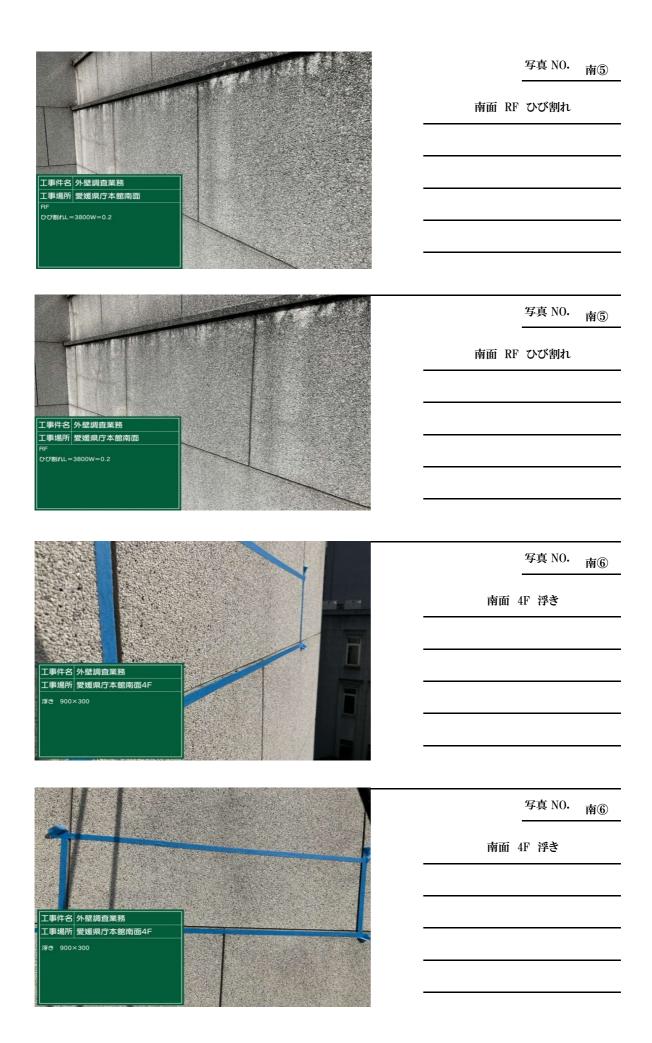
写真 NO. 南④

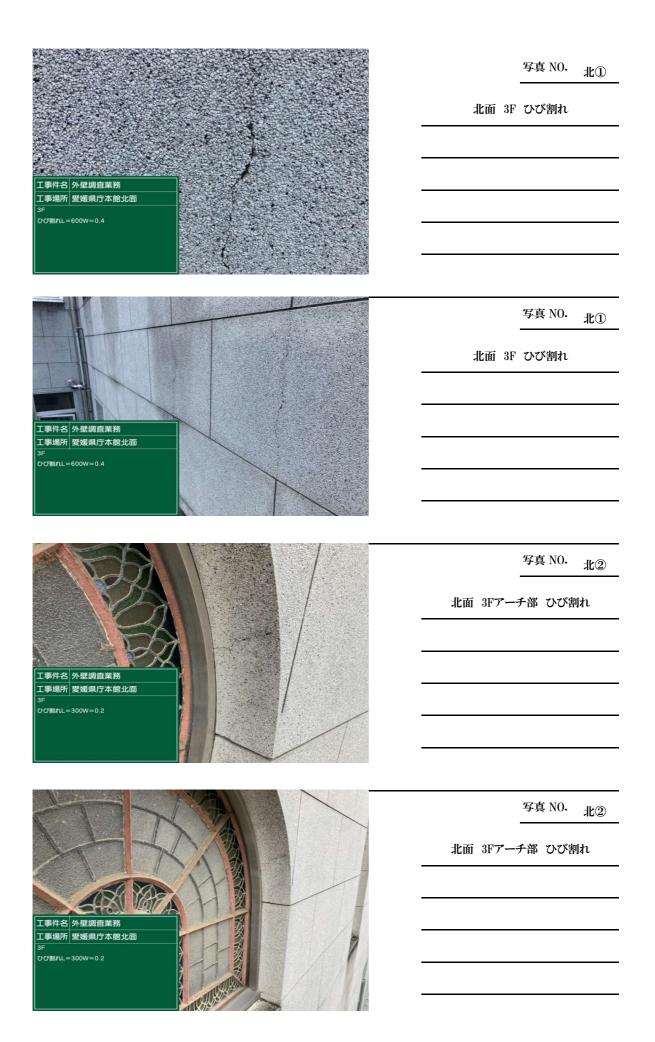
南面 RF ひび割れ



写真 NO. 南④

南面 RF ひび割れ







北面 4F窓下 浮き汚れ

漏水

写真 NO. 北③

北面 4F窓下 浮き汚れ

漏水



写真 NO. 北④

北面 RF ひび割れ



写真 NO. 北④

北面 RF ひび割れ





北面 3F窓下 ひび割れ



写真 NO. 北⑤

北面 3F窓下 ひび割れ



写真 NO. 北⑥

北面 2F窓 シール劣化



写真 NO. 北⑦

北面 窓下天端 汚れ

写真 NO. 北⑧

北面 見込角 浮き

写真 NO.

余白



写真 NO. 東①

東面 4F窓天端 浮き



写真 NO. 東①

東面 4F窓天端 浮き



東面 RF ひび割れ



写真 NO. 東②

東面 RF ひび割れ



写真 NO. 東③

東面 RF 浮き

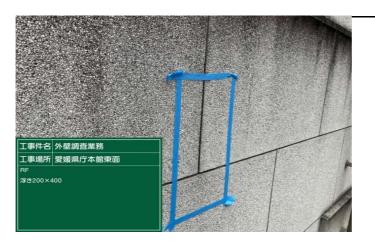


写真 NO. 東③

東面 RF 浮き



東面 調査状況



写真 NO. 東⑤

東面 調査状況



写真 NO. 西①

西面 4F窓 シーリング劣化

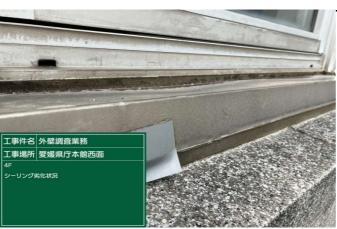


写真 NO. 西①

西面 4F窓 シーリング劣化



西面 RF 浮き

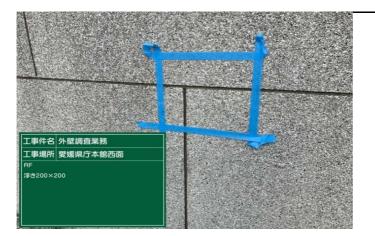


写真 NO. 西②

西面 RF 浮き



写真 NO. 西③

西面 調査状況

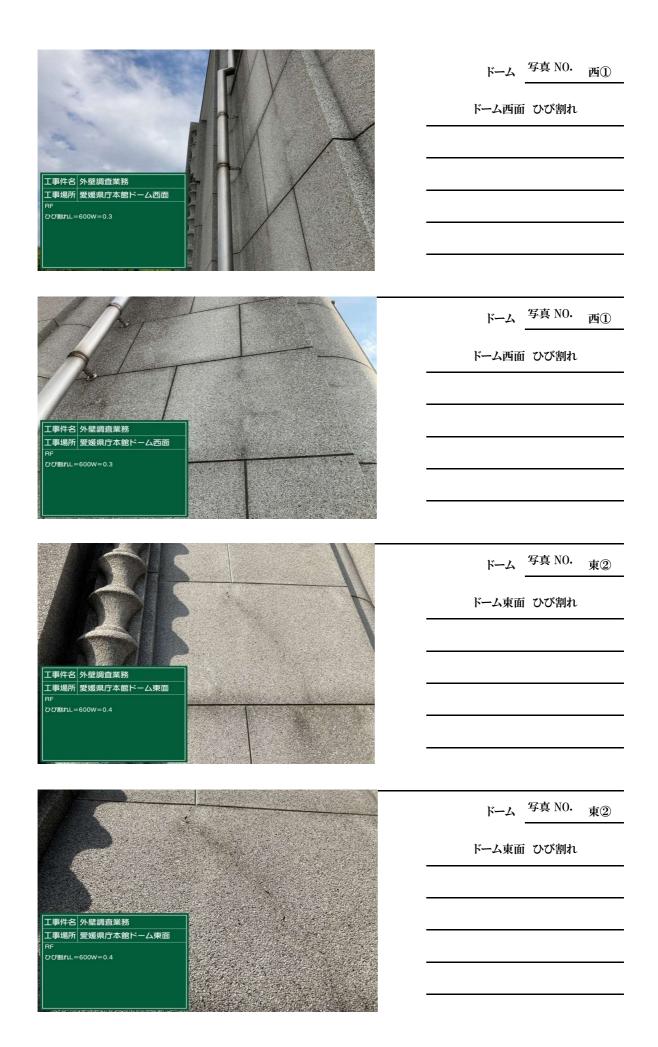


写真 NO. 西③

西面 調査状況



余 白





ドーム 写真 NO. 東③

ドーム東面 天端 ひび割れ

写真 NO.

余白



ドーム 写真 NO. 北④

ドーム北面 ひび割れ



ドーム 写真 NO. 北④

ドーム北面 ひび割れ



ドーム 写真 NO. 南⑤

ドーム南面 ひび割れ



ドーム <u>写真 NO.</u> 南⑤

ドーム南面 ひび割れ

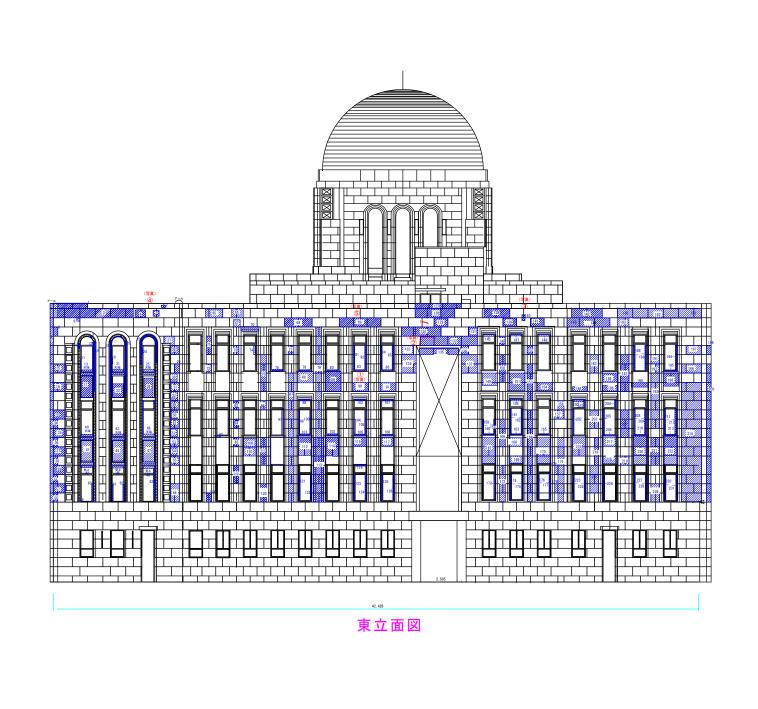


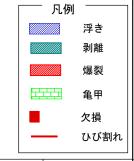
ドーム 写真 NO. 南⑤

ドーム南面 ひび割れ

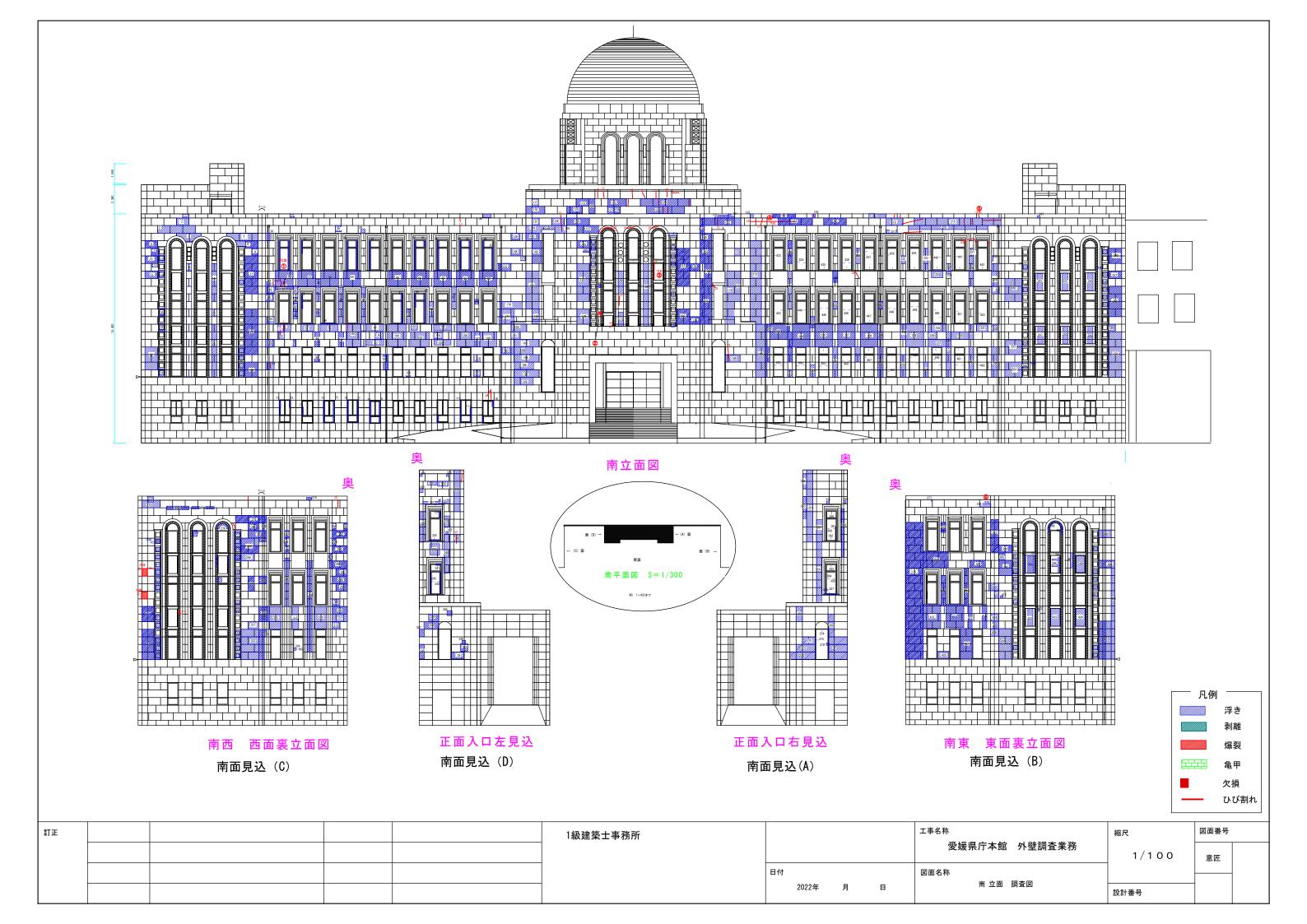
写真 NO.

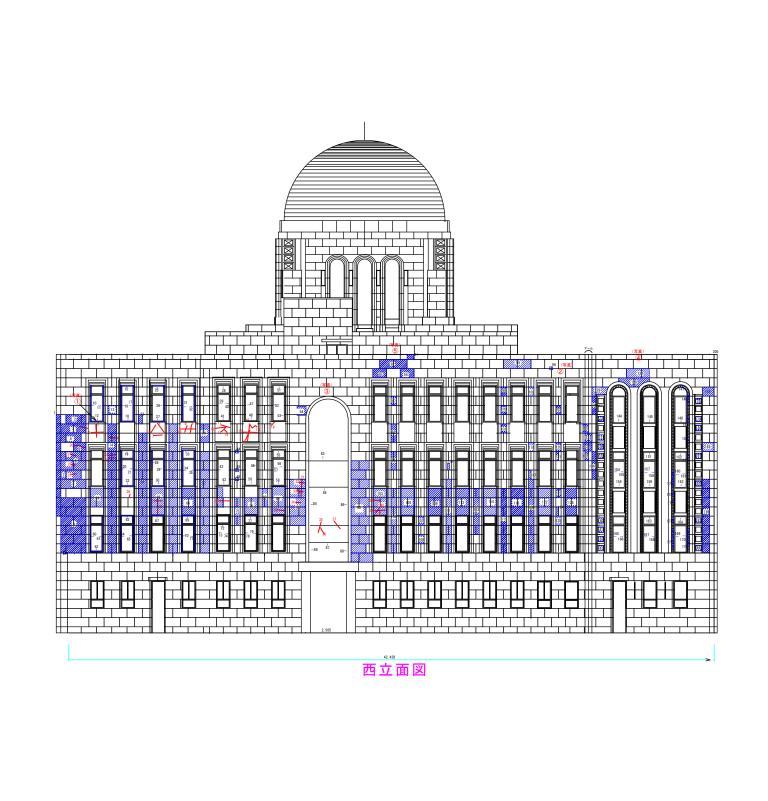
余白



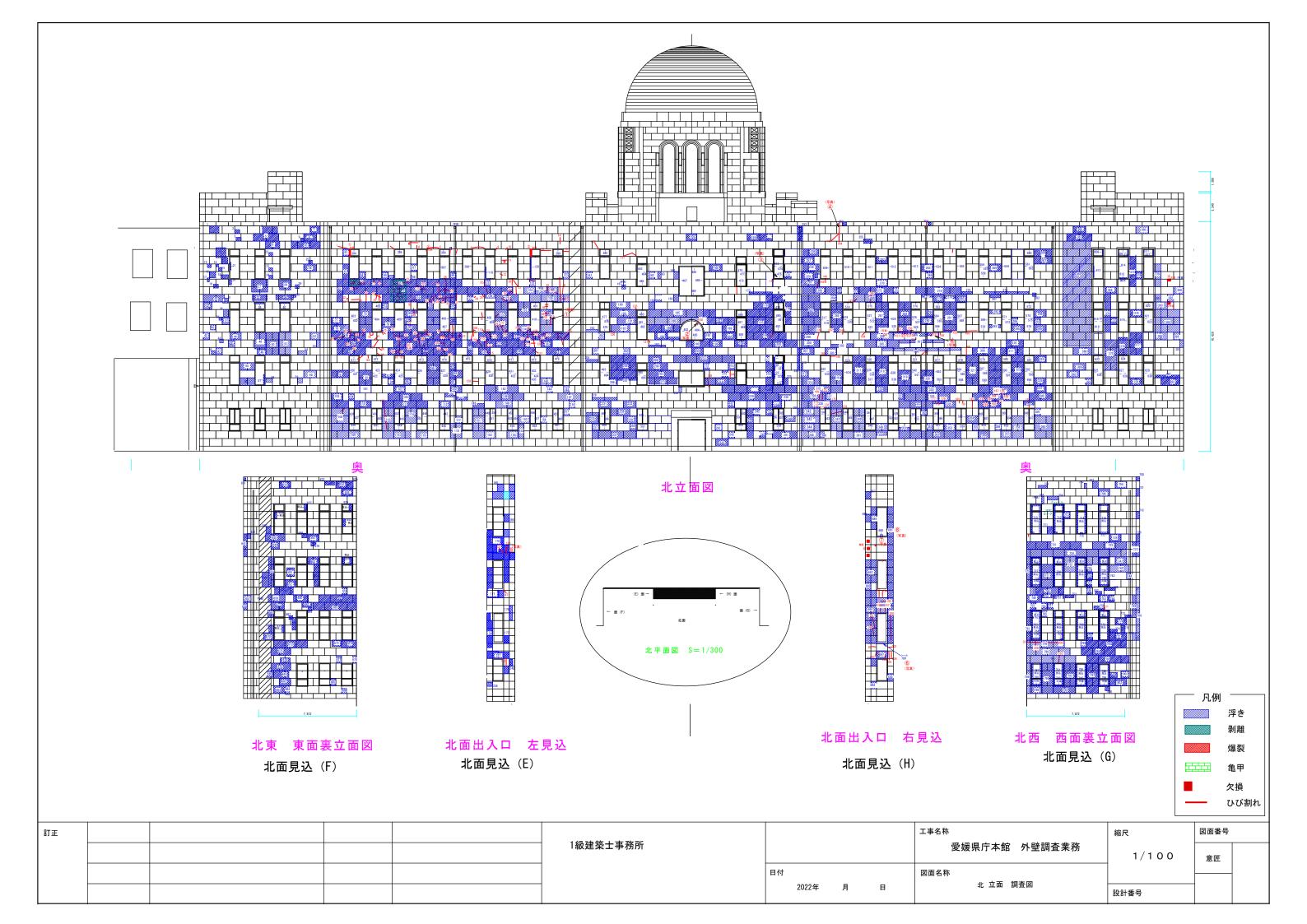


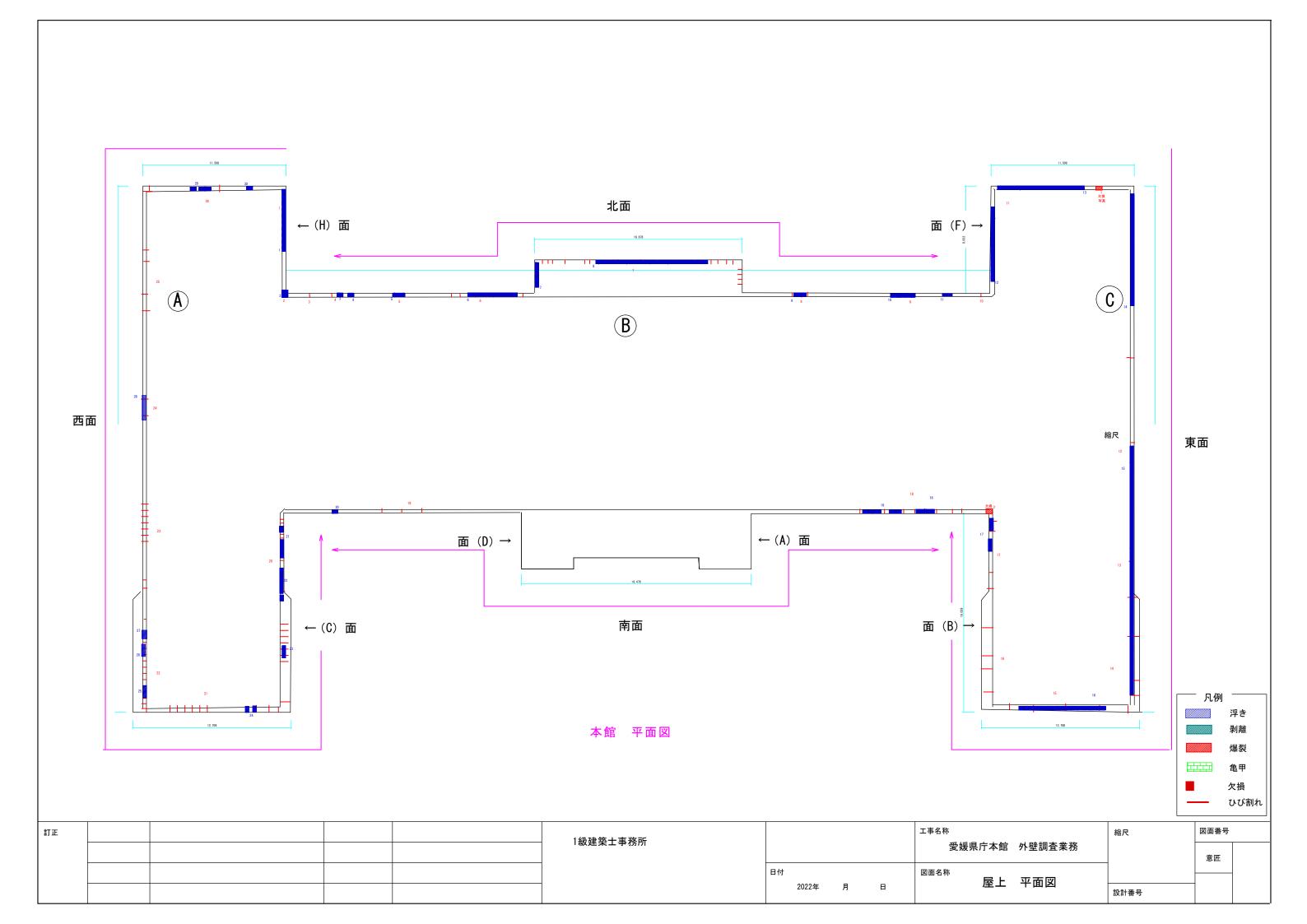
訂正		1級建築士事務所		工事名称 愛媛県庁本館 外壁調査業務	縮尺 1/100	図面番号 意匠	
		日付	日付 2022年 月 日	図面名称 東 立面 調査図	設計番号		

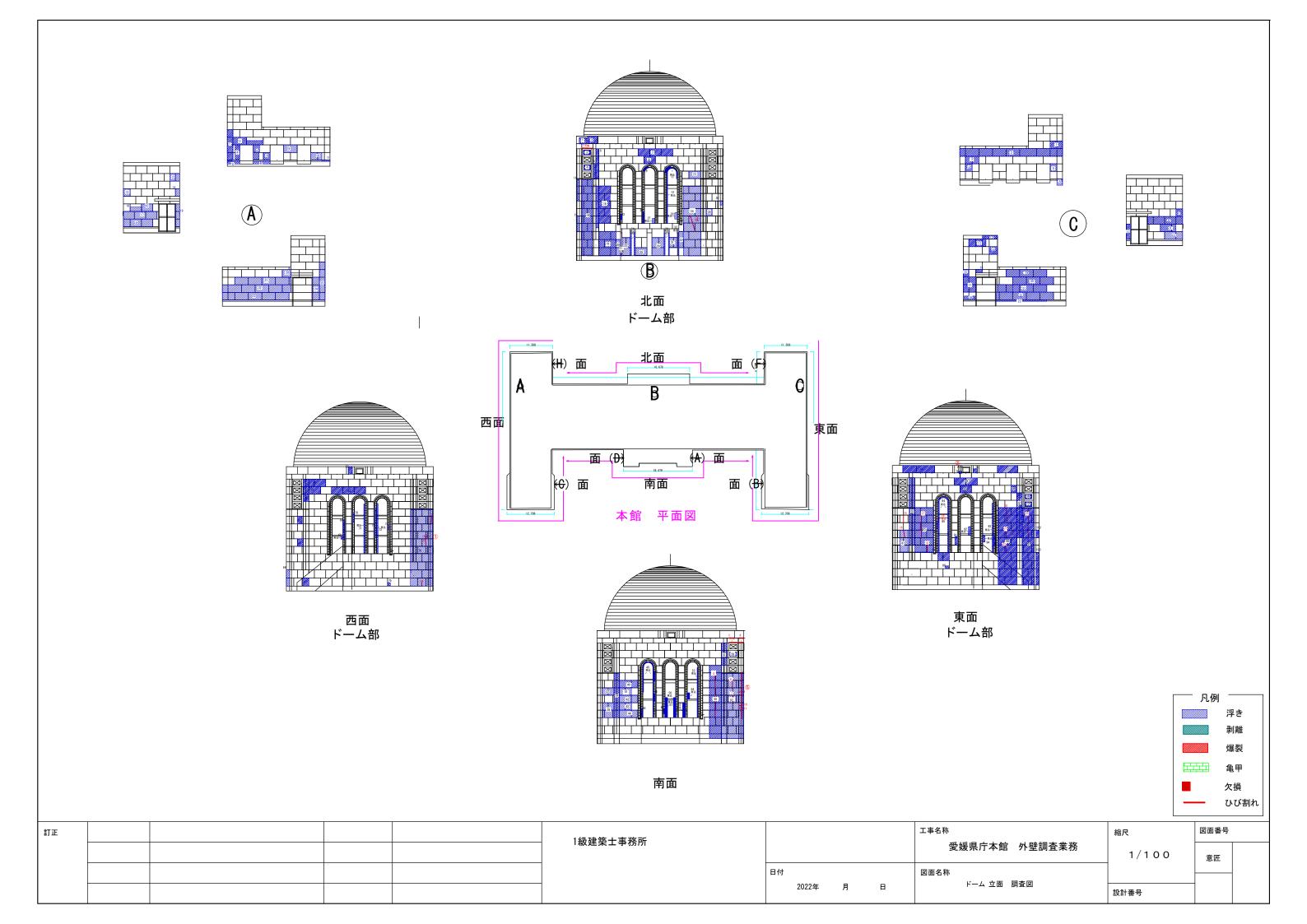




訂正			1級建築士事務所				工事名称		縮尺	図面番号	
			1000年末上至30171				愛媛県庁本館	官 外壁調査工事	1/100	意匠	
				日付			図面名称	-m * 100			
				2022年	月	日	西 立面	調食図	設計番号		









R	階笠木	1
11	ᄖᅭᄭ	ı

南面
東入隅笠木破損
100000000000000000000000000000000000000



 南	
シール	





R階	笠木4	

 	 		
	浮	き	



R階笠木5

南面

	-	欠損	



南面
浮き及びクラック



R階笠木7

東面
シール劣化
300000000000000000000000000000000000000



|--|

東面
東面シール劣化
シール 五化



東面
シール劣化



P	胜	笠:	 1	Λ
π	阳	立。	ヘリ	U

北面	
笠木欠扣	



北面
笠木欠損



 北面	ī	
 笠木久	· 【損	



ь	DFF:	**	_	_ 4	^
К	陷	笠	7	∇	პ

北面
2 11 45 11
シール劣化



北面	
シール劣化	
ソールチル	
111111111111111111111111111111111111111	



北面
シール劣化



D	化比	笠	4	- 1	۱۵
π	阳	立	4	\setminus	סו

シール劣化、欠損



R階笠木17

 シー	ル劣	化、	欠損	



シール劣化、欠損	



)

ンール劣化、久	く損



シール劣化、欠損



シール劣化、欠損	
300000000000000000000000000000000000000	



R	階笠木:	22
П	泊立小.	4

	シー	ル劣化、	欠損
Š			
Man			
Š			



シール劣化、欠損



シール劣化、欠損